



## Minami-hatoba\_1(Shirouyasu\_Suzuki)

2006-05-31

横浜市立大で『路上』を見せて講義する。

30日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、チェス・コンピュータとチューリング・テストのことが書いてあった。チューリング・テストは、人との会話でコンピュータに心があるかを調べるテスト。この本の著者は「心を持っているらしく振る舞うコンピュータ」はやがて作られるといている。メールを見ると、「Mal der Plata映画祭」から、戦争特集の映画祭の趣旨に合わないので、わたしの作品は上映されない旨のメールが来ていた。そのことをエントリーを手伝ってくれた松山さんにメールする。横浜市立大の鈴木和成さんに電話して、今日の総合講義「芸術と現代」で土本典昭監督の1964年の作品『路上』を参考上映して講義する予定を話す。作品が東京オリンピック前の年の東京の街のドキュメンタリー映画なので、歴史年表を見て1960年代のいろいろなことについて確かめる。蕎麦を茹でてざる蕎麦で昼食。2時前に家を出て、小田急で新宿に出て「JR湘南新宿ライン快速」に乗って横浜に2時50分頃着く。時間が早すぎたので下車。地下街のトイレに行き、喫茶「トリコロール」でコーヒー。店の前が「au」の販売店だったので、「au」に買収された「Tuka」からの変更について聞く。3時32分の京急の特快で金沢文庫乗り換えで金沢八景下車。横浜市立大へ行く。ビデオホール前で担当の鈴木さんと会う。4時10分から映画の紹介をして上映。その後で、ドキュメンタリー映画はイメージ戦略だということを話す。終わって、帰りに金沢八景駅前の喫茶店で、鈴木さんと詩壇の話。京急の7時前の電車で横浜に出て、横浜から東横線で8時前に澁谷に着く。松川で鰻重を食べて、地下鉄で9時近く帰宅。講義に行ったというより極々小さな旅行をしたという印象だった。林檎、パウンドケーキ、一口羊羹、煎餅、牛乳。夕刊。朝日新聞に「こころの風景」の2回目の「blog」が載っているのを読む。NHKのサッカー特集番組を見る。仕事場に下りて、メールを見て、BloxomBlogに[庭のカタバミの花](#)を入れる。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:27:30 - shirouyasu - No comments

2006-05-30

朝日新聞の「こころの風景」に第一回目の原稿「定年後の一コマ」掲載。

29日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「人工知能」のことが書いてあった。まず、脳はハードで、心はソフトなのかということが問題になるということだった。仕事場に行って、映像演劇学科1年生の「ことば」の授業のプリント資料を作って、研究室の山崎美緒さんにメールで送ってプリントを頼む。[ママニとナスタチウム](#)の画像をBloxomBlogに入れる。作文の残りを全部読む。麻理とかき揚げの天ぷら蕎麦で遅い昼食。眠くなった寝室に行って仮眠。仕事場に行って、考え事して時間を潰して、配達された朝日新聞の「こころの風景」に掲載された自分の文章を読んで、4時半回って家を出て多摩美へ。地下鉄で二子玉乗り換え上野毛下車。幸楽飯店で野菜炒めとライス。多摩美に行って、6時から「表現基礎」の「ことば」の講義。比喩について話す。その後の4時限目は作文を書かせる。その間、4年生の神谷知里さん、佐藤千穂さん、阿部慎也君の8ミリのラッシュを見る。授業が終わって、10時回って木村和代さんと下校。ナセヤに行ってビールと後にワインを飲んで、いろいろと話しをする。12時回って、タクシーで木村さんを桜新町まで送ってから帰宅。林檎、どら焼き、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、メールを見てから「灰皿町blog日記」を書く。

01:53:51 - shirouyasu - No comments

### Navigation

[Previous 月](#)  
[Next 月](#)  
[Today](#)  
[Archives](#)  
[Admin Area](#)

### Categories

[All](#)  
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』](#) [清水鱒造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年](#) [清水鱒造批評集 第二分冊](#)

### Search

**2006-05-29**

卒業生の佃絵梨子さんに黒豚ひれかつを御馳走になる。

28日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「読字障害」のことが書いてあった。字だけが読めなくなるという障害のことで、生まれつきそういう人がいるということ。日本人だと漢字は読めるが仮名が読めなくなるということがあるらしい。仕事場に行って、木曜日に石田さんの「空間表現研究B」のゼミの代講で、わたしの詩について話すことになったので、その資料にする詩のA4で13ページのファイルを作る。麻理とざる蕎麦で昼食。[リーガースベコニアの花](#)をBlosxomBlogに入れる。映像演劇学科の1年生の作文を読み感想・批評を書く。5時半過ぎに家を出て地下鉄の表参道駅の改札で、多摩美の卒業生の佃絵梨子さんと斎藤邦彦君と待ち合わせて、「まい泉」本店に行く。佃さんが初めて貰った月給で、在学中わたしがした御馳走のお返しに、黒豚ひれかつ善を御馳走してくれた。その気持ちが嬉しい。その後、外苑西通りの三角の小さなビルを見に行き、スターバックスでコーヒーを飲み、銀座線の電車が表参道に着いたところで別れた。帰宅して、シャワー、林檎。それから寝室で10時からBS2で「功名が辻」を見る。山内一豊が十両で馬を買う。仕事場に行って、1年生の作文を読む。後十数人を残して、居間に行き、どら焼きと煎餅を食べ、牛乳を飲む。そしてまた仕事場に戻って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:59:29 - shirouyasu - No comments

**2006-05-28**

「ヤング・パースペクティブ2006」のプログラムを全部見終わる。

27日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、様々なやり方で脳の半球優位性が調べられていることが書いてあった。9時過ぎ[咲き残っているナスタチウムの花](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。9時半少し前に家を出て、タクシーでイメージフォーラム付属映像研究所へ。10時から奥山さんと作品講評。12時半までに7人の作品を講評。わたしの16ミリ作品『比呂美 一毛を抜く話』を持ってタクシーで帰宅。みそ汁とヒレカツと煮物で昼食。仮眠。自分の8ミリフィルムの『アマタイ語録』のminiDVを確かめる。4時廻って家を出て、地下鉄で表参道下車で、傘を差してイメージフォーラムまで歩く。5時から「ヤング・パースペクティブ2006」のDプロを見る。続いて7時からCプロを見て、全部見終わった。若い人たちの感性や手法に触れたが、余り驚きはなかった。多摩美の卒業生の西川隆一君の『うつくしいはな』、園田枝里子さんの『鍵』が上映されたので、同級生の岡澤のり子さん、福井馨さん、阿部美宝子さんが見に来ていた。終わった後、彼ら彼女らと宮益坂の、先週柿内君たちで行った中華料理店に行きビールで乾杯して食事。後から、小林由美子さん、一年先輩の竹内仁美さんも来て話に加わる。10時ごろ散会。わたしはタクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、和菓子、煎餅、牛乳。夕刊を見て、仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:36:56 - shirouyasu - No comments

**2006-05-27**

映像演劇学科の1年生の10人の2回目の作文を読む。

26日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、右利きの人の言語野は左脳にあることが書かれていた。何故そうなったのかは判らないらしい。ストレッチ体操、シャワー。[紫陽花のつぼみ](#)を撮って、日録ノートしてからBlosxomBlogに入れる。名古屋の津ヶ谷さんから、彼女が撮った写真と野菜が送られてくる。後で、写真についての感想をメールで書いて送る。麻理とざる蕎麦で昼食。ちょっと仮眠。出掛けて、地下鉄で澁谷へ。Topで、知り合いの人の紹介で、大学進学のことでも相談を受ける。映像演劇学科のカリキュラムなどについて説明する。ビッグカメラで

**Login**

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by



miniDVのテープを買う。Book1stで本を見るが買わない。東急本店地下で、ヒレカツ、トマト、レタス、パン、アスパラなど買って、タクシーで帰宅。ご飯を炊いて、大根のみそ汁を作って、仕事場を下りてメール返事を書く。大久保賢一さんからメールで、富士フィルムの8ミリフィルム生産中止についてのアピールに賛同を求められて、そのアピールに賛同者として参加する旨返事する。ヒレカツとみそ汁で夕食。食後、仮眠。テレビでW杯の日本人レフェリーのドキュメンタリーを見る。林檎を食べる。仕事場に行き、映像演劇学科の1年生の2回目の作文を10人分読む。居間に行き、大福、草餅、牛乳。仕事場を下りてメールに返事を書いて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:50:06 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-26

川口晴美さんから新詩集『やわらかい檻』を手渡しで貰う。

25日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、ブローカ失語症は発話の失語症、ウエルニッケ失語症は理解の失語症で、両方がやられると全失語症になると書かれていた。[昨日の雨で叩かれた昼咲き月見草](#)を撮って、仕事場を下りて日録ノート。月見草をBlosxomBlogに入れる。それから、来週の石田さんのゼミでわたし自身の詩について講義することになったので、その資料にする自分の詩をプリント用のファイルに作り始める。麻理とざる蕎麦で昼食。食後、1時半頃家を出て地下鉄で澁谷駅前Topへ。川口晴美さんと会って、新詩集『やわらかな檻』を手渡される。それから、4時半を回るまで、記憶ことなどを話す。田園都市線で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵でカレーライス。多摩美へ。5時50分から「ドキュメンタリー映画論」の授業で土本典昭監督の『水俣 一患者さんとその世界』後編を見せる。講師控え室の戻って助手木村和代さんと彼女のワンマンショウのことを話す。9時廻って、古賀さんとナセヤへ行き、映像について話す。矢田さんと若杉さんが来る。音楽、振動などの話題。それから石田さんが来て話が弾む。11時半過ぎて散会。タクシーで石田さんが新代田まで同乗して帰宅。林檎、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。夕刊。麻理の執筆中の原稿についてちょっと会話。仕事場を下りて、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

01:39:56 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-25

生涯教育講座「新しい詩の書き方を探そう」の3回目で比喩の話と作品批評。

24日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、部分麻酔で開頭手術をしている患者の脳に電気刺激を与えて言語野を同定することが書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。ドクダミの花を撮る。日録ノート。比喩の話に使う詩の資料をプリント用に纏める。かき揚げ天ぷら蕎麦で麻理と昼食。プリント資料をメールで生涯教育センターの事務室に送る。[ドクダミの花](#)をBlosxomBlogに入れる。受講者の人たちが書いてきた詩を読んで批評のポイントをメモする。仮眠。夕方、雨が止んだところで出掛けて、地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵で天井。駅前のコーヒー店でコーヒー。受講生の酒井君が詩を書いていた。そこに先週ここで会った相澤さんも来た。時間が来たので、凄い雨の中、多摩美へ。傘を差していても足下、背中などびしょびしょになる。7時から「新しい詩の書き方を探そう」で比喩の話をしてから、受講生の人たちの詩を批評する。8時半に終わって、萩原さんの研究室に行き、ゼミが終わるのを待って、一緒に上野毛駅近くの飲み屋さんに行ったが、雨のためか閉まっている店が多く、「宇田川」という店に行って二人でお酒を飲んで話す。萩原さんは病気がかりで余り飲まない。10時半過ぎて一緒にそこを出て、タクシーで萩原さんを梅ヶ丘まで送って帰宅。雨が降る前に外に出たママニはどうしたと麻理に聞いたら、雨の中びしょびしょで帰ってきたという。林

檜、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場へ下りて、メールの返事書いて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:23:25 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-24

朝日新聞の「こころの風景」の3回目の原稿を送り、**fax**で来た校正をする。

23日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、大脳基底核も言語の働きに関わっているということが書かれていた。小林医院へ行って先週の検査の結果を聞きに行く。高血圧と高脂血以外は健康ということ。その薬は飲んでる。有村堂でコンドロイチンとブルーベリーのサプリメントを買い、パルケで林檎、牛乳、薩摩芋、南瓜の煮付けの食材、かき揚げなどを買って帰る。日録を書いて、麻理がナイチャーゲームに行き、林試の森で拾ってきた[カロリナポプラの綿毛のような花](#)が咲いたので、それをBlosxomBlogに入れる。薩摩芋を茹で、蕎麦を茹でて買って来た茄子の天ぷらで天ぷら蕎麦を作って昼食にする。ちょっと仮眠。それから、「こころの風景」の3回目の原稿を書いて、メールで送る。南瓜を煮て、ご飯を炊く。その後、2回目までの原稿がfaxで送られて来たので校正して、faxで送り返す。この原稿は5月29日、30日、31日に掲載されるそうだ。夕刊を見る。蕪のみそ汁と作って、南瓜の煮付けとこの前の厚揚げと芋の煮付けとで夕食。それから電話の応答。風呂に火をつけて、ちょっと仮眠。仕事場へ下りて、講義に使う詩をいろいろと本棚を探して選ぶ。風呂に入る。林檎、きんつば半分、煎餅、牛乳。仕事場に行き、詩の資料をスキャナーでテキストに取り込む。それから、「灰皿町blog日記」を書く

00:37:27 - shirouyasu - 2 comments

## 2006-05-23

「表現基礎」で、批評を書いた作文を返して、また書かせる。

22日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、小脳も言語の働きに関わっているということが書いてあった。[咲き始めた別の君子蘭](#)を撮って、仕事場へ下りて日録を書いてから、BlosxomBlogに入れる。残りの作文を読んで批評を書くのを始める。10人分ぐらいやって、今日の講義のプリント用のメモを作る。2時過ぎて、蕎麦を茹でてざる蕎麦で食べる。プリント用のメモを映像演劇学科の山崎さんにメールで送ってプリントを頼む。それから残りの作文を読み、3時半に読み終わる。20分ぐらい寝室で仮眠。4時廻って出掛ける。地下鉄で二子玉乗り換え上野毛下車。さくら庵で親子丼。多摩美へ。控え室で石田さんと加納さんとちょっと話す。6時から、文を書くということについて、言葉は伝わらないということの基本にして、自分なんてないものと思って言葉を生かすように心がける、という話。4時限目は作文を書いて貰う。書き終わらない子を9時半過ぎまで控え室で待って受け取って、下校。地下鉄で帰宅、車内で4年生の神谷さんの小説を読む。帰宅して、林檎、きんつば、麻理が貰ってきたあんこ和菓子、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場へ下りて、メールとmixiを見てから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:25:35 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-22

朝日新聞の白石さんに原稿をメールで送る。

21日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、脳の言語野のことが書いてあった。脳血栓から失語症が起こることを見つけたフランス人のブローカの名を取った前頭葉の「ブローカ野」、ドイツ人ウエルニッケの研究から判った側頭葉の「ウエルニッケ野」、それと頭頂葉の「上縁回・角回」が主な言語野ということ。ストレッチ体操、シャワー。[庭のマーガレットの花](#)を撮り、日録をノートしてか



ら、BlosxomBlogにい入れる。冷蔵庫に残っていた刺身をバターで炒めて、煮物とで昼食。ちょっと仮眠して、仕事場を下りて、朝日新聞の「こころの風景」の原稿を書いて、メールで白石さんに送る。久しぶりの新聞の原稿。その後、居間のテレビで相撲中継を優勝決定戦まで見る。白鵬が優勝。高見盛が8勝に感涙。7時前に自転車で文教堂に行って麻理と待ち合わせて、下の商店街の外国産の瓶詰めや缶詰を売っている店を覗いて、フランスとスペインのオリーブの瓶詰めを買った。それから小田急下の中華店「海南邨」で夕食。帰って、寝室でベッドに横になって「功名が辻」と、続いて職場に笑いをもち込もうとしている企業を扱った「Nスベ」を見る。仕事場を下りて、1年生の作文を読んで一言批評を書く。12時過ぎまでに25人分読む。居間に行って、林檎、一口羊羹、煎餅、牛乳。また仕事場に来て、「灰皿町blog日記」を書く。

01:30:37 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-21

イメージフォーラム附属映像研究所の第一回目の講評。

20日の朝は、朝刊を読みながら朝食を食べていると、10時を廻ったところで、イメージフォーラム附属映像研究所から電話が掛かってきて、講評の時間ですけどどうしましたか、というので、すっかり忘れていたのに気がつき、慌てて出掛ける支度をして、家を出て、坂の下でタクシーを拾って急行した。40分の遅れ。それまで一緒に講評することになっている金井さんが参考上映をして話をしてくれて。12時半までに7人分の8ミリフィルム作品を講評した。講評が終わって、1時前にイメージフォーラム附属映像研究所を出て、東横地下のFoodShowの「高野」で紅茶を買い、東急本店へ行く。8階「更科」で「生粉打ちそば」を食べ、6階で室内履きを買い、地下に行って蜂蜜と生ハムと煮干しとイチジクを買って、タクシーで帰宅。坊主になった君子蘭の花をBlosxomBlogに入れて、原稿をちょっと書き、4時過ぎ降り出した雨の中、家を出て、また再び坂の下でタクシーを拾ってイメージフォーラムへ。今度は5時からの「ヤングパースペクティブ2006」のEプログラムを見るために行った。終わったところで、上映された『ゆびさきゆうほ』の作者、3月に映像演劇学科を卒業した木村加世子さんと話す。続けて、Fプログラムも見る。8時半回って、終わり、イメージフォーラムを出て渋谷駅の方に歩いて行くと、歩道橋のところが多摩美の研究生の柿内君と4年生の井部君にばったり会った。その中華料理店に行くところだというので、一緒に行って、ビールで乾杯して、麻婆豆腐と竹の子と豚肉の炒めものと海老の空揚げと餃子で食事した。10時廻って地下鉄で帰宅。林檎、アンパン、一口羊羹、牛乳。夕刊。今日のデザインフェスタで、麻理のどんぐり笛は六つ売れたという。わたしのDVDは売れなかった。仕事場を下りて、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

01:07:43 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-20

映像演劇学科1年生の作文を読み始める。

19日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、脳は臓器ではない、胃や腸は取り替えられるが、脳を取り替えることはできないから、ということで、その脳の構造が書かれていた。大脳、小脳、脳幹。大脳皮質の部位の名前などなど。ストレッチ体操、シャワー。体重計で測ったら76キロになっていた。71歳の誕生日祝いに、多摩美の上野毛キャンパスの事務の清水千明さんから小さな花束が宅急便で送られてきた。彼女は毎年研究室に花を贈ってくれていた人。その後、毛利珠江さんから一口羊羹の箱詰めがやはり誕生日の祝いに送られて来た。明日の「デザインフェスタ」でどんぐり笛の店を出すという麻理が、『極私的な多摩王の感傷』のDVDをその店に置きたいというので、仕事場を下りて、DVDを4枚焼き、ラベルを貼る。麻理が英インゲン豆のオムレツを作って昼食。DVDの一枚は封筒に入れて清

水千明さんに送る。ポストに出しに行って、雨に降られて走ったら息切れした。その後、映像演劇学科の1年生の自己紹介を撮ったビデオを見る。それから、[清水千明さんが贈ってくれた花束](#)をBlosxomBlogに入れる。相撲中継を見ながら仮眠。夕刊。刺身を大皿の盛って、莢隠元と芋と厚揚げの煮付けとアサリのみそ汁で、71歳誕生日の夕食となった。食後、仕事場に行って、先の月曜に書かせた1年生の作文を読んで、一言批評を書き始める。20人分読んで、11時廻って居間に行き、林檎、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。また、仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:43:39 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-19

71歳誕生日イヴで乾杯。

18日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、遺伝子で言語を解明しようということが書いてあった。身体の成長を決める遺伝子があるのだから、言語習得を決める遺伝子もあるのではないかということだ。「ドキュメンタリー映画論」の授業の資料を揃える。麻理と蕎麦で昼食。仕事場に行って、[昼咲き月見草の花の群れ](#)をBlosxomBlogに入れる。それから土本典昭監督作品の『水俣 一患者さんの世界』のビデオの後編を見る。前編は昨夜「灰皿町blog日記」を書いた後見た。4時過ぎになって、家を出て地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。さくら庵できじやき重。多摩美へ行き、6時から「ドキュメンタリー映画論」の授業で『水俣 一患者さんの世界』の前編のビデオを上映。映像演劇学科の講師控え室に戻って、木村さんと話しているところにやって来た卒業生の三宅流君と話す。9時過ぎて4年の大高さんが呼びに来て、古賀さんと田谷野さんと田中さんと三宅流君と「ナセヤ」の行く。後から石田さんも来て、わたしの「71歳の誕生日前夜」を乾杯。学生たちから麻理と食べるようにとケーキを貰った。その後、4年の石原さん、田邊さん、竹田君、竹内君が立ち寄って誕生日前夜おめでとうを言って帰った。谷口君も来た。三宅君とは大学の映画教育について話す。石田さんも交えて1980年に掛けてのモダニズムから大きな意味での身体性への移行をちょっと話題にした。12時過ぎて散会。石田さんが新代田まで同乗してタクシで帰宅。林檎、学生たちに貰ったケーキ、牛乳、夕刊。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

02:06:14 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-18

生涯教育講座「新しい詩の書き方を探そう」の2回目に自己紹介コンパ

17日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、脳波の計測で言語野の言語の働きを特定するのはかなり困難だということが書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。生涯教育で使うメモと例とする詩を整えて、メールで送る。内村一義君のドキュメンタリーの企画書が郵送られて来たので、それを読んで感想をメールで送る。大根の煮付けと南瓜の煮付け、それに大根のみそ汁を作って一人で昼食。食後、[野々歩たちが持ってきたカーネーション](#)をBlosxomBlogに入れる。それから、明日の「ドキュメンタリー映画論」の授業で、土本さんの『水俣一患者さんとその世界（前編）』を見せることにして、「水俣病」についてのプリント用の資料を作る。生涯教育の事務に電話したら、メモのファイルを送った渡辺さんが不在ということで、ファイルを石井さんに送る。寝室でテレビをつけて仮眠。5時過ぎ出掛けて、多摩美へ。上野毛で下車、さくら庵で冷やし中華。時間が早かったので駅前の喫茶店に行ったら受講生の相澤さんとばったり会う。一緒に多摩美へ行き、7時から「新しい詩の書き方を探そう」の2回目。8時まで「言葉の形」ということを話して、「ナセヤ」に行って自己紹介コンパ。75歳から15歳までの幅の広い受講生たちだ。10時過ぎ散会。わたしと同じ上原に住んでいる人が受講生にいて、自由が丘回りの方が早いというので、上野毛駅で別れて、わたしは二子玉から田園都市線で

表参道乗り換えで代々木上原で下りたら、改札で一緒になった。そこで改めてさよならを言う。帰宅して、林檎、薩摩芋、一口羊羹、ミニアンパン、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場に行って、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

01:15:45 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-17

小林医院で「区民誕生月健康診査」を受ける。

16日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「干渉法」のことが書いてあった。干渉法というのは、刺激を与えてその反応を調べるというやり方で、脳に対して昔は電気刺激を与えていたが、最近は磁気刺激をパルスで与えて反応を見るようになったという。脳の手術中に脳の中に磁気の刺激を与えて、患者の反応を見ながら言語にかかわる部位を避けて手術した例から、脳の言語にかかわる部位を特定したということがあったらしい。ただ、この方法は、治療に必要な部位しかできず、健常者には行えないので、限界があるということだ。小雨の中、自転車で小林医院に行き、「区民誕生月健康診査」を受ける。尿検査、血液検査、心電図、胸部レントゲン、体重と身長測定、問診で、昨年までは多摩美でやっていた検査だ。昨年までもこの区民検査は受けられたが、大学でやるのでやらなかったが、今年からは受けることにした。血圧測定で160を越えていた。処方箋を貰って慶応堂薬局に調合を頼んで文教堂へ行って本を見る。「OS自作入門」という本が売っていて、興味をそそられた。葉を買って、パルケで南瓜、牛蒡、グリーンピース、大根、アスパラ、メカジキ、かき揚げ、一口羊羹などを買って帰る。メカジキと大根の煮付けを作る。同時にもう一つの鍋で南瓜と牛蒡とグリーンピースを煮る、ご飯の釜に火をつけて仕事場に下りて、日録をノートして、[咲き崩れた薔薇の花](#)をBlosxomBlogに入れる。蕎麦を茹でて、野菜のかき揚げの天ぷら蕎麦を作って一人で昼食。寝室に行ってテレビの事件もののドラマを見ながら仮眠。居間に行って、相撲の三役の取り組みを見る。仕事場に行って、明日の生涯教育の講座のプリント原稿を作る。8時前に蕪のみそ汁を作って、昼間煮たメカジキの煮付けと南瓜の煮付けで、一人夕食。食べ終わった後、麻理が日本語学校から帰ってくる。麻理に手伝って貰いながら風呂桶を洗って風呂を沸かす。その間、仕事場で昨日の1年生の作文を番号順に整理する。それから風呂に入る。林檎、薩摩芋、一口羊羹、煎餅、牛乳。仕事場に行って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:28:54 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-16

映像演劇学科1年生の「表現基礎」で「ことば」についての授業。

15日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、脳を調べるための「干渉法」と「計測法」のことが書いてあった。5日分の日録をつける。「ことば」についてのメモを取る。[四日目の薔薇の花](#)をBlosxomBlogにい入れる。麻理とみそ汁と昨夜食べなかった惣菜と佃煮で昼食。ちょっと仮眠。メモをメールで映像演劇学科の木村さんに送ってプリントして貰う手続き。4時半頃に家を出て多摩美へ。上野毛で下車。さくら庵でざる蕎麦。6時から「ことば」についての講義。7時40分からの4時限目には学生にできるだけ擬声語・擬態語を使って作文を書いて貰う。授業のあと、卒業生の住吉さん、境さん、伊藤さん、松岡さん、佃さん、それにお腹が大きい新名さんとナセヤに行ってビールなどで話をする。主に就職の話。後から、佐藤君、柿内君がきた。12時頃散会。タクシーで、駒沢大学前まで松岡さんと伊藤さんを送り、茶沢通りのジョモ前まで佃さんを送って帰宅。林檎、アンパンなど、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、メールして、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

02:23:24 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-15

叔母夫妻の23回忌に行く。

14日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「言語の脳科学」の四つの柱ということが書かれていた。第一は文法理論、第二は計算機工学の「自然言語処理」など、第三は脳髓の言語処理の部位の研究、第四は遺伝子の研究、ということ。庭に咲いた芍薬の花をBlosxomBlogに入れる。9時15分過ぎごろ、傘を差して家を出て、小田急で新宿へ。総武線で亀戸へ。駅で兄と待ち合わせて、タクシーで小松川橋を渡って松島というところの「光福寺」へ行く。行く道筋の千葉街道の亀戸6丁目、7丁目、9丁目の風景が、30年前に亀戸に住んでいた頃とはすっかり変わってしまっている。お寺について顔を合わせた川野さんのいとこたちとも、葬式の時以来なので、初めて会う感じだった。早く着きすぎたので、お寺の近所を散歩する。わたしが子供だった頃、この辺りは蓮の田だった。読経、焼香とすんで墓に塔婆を立てて線香を供える。それから参会者はバスで「いこい」という料亭に行って和食のコース料理を御馳走になって、叔父叔母のことなどいろいろと話しをした。いとこたちと、その子供たちの鼻の形が似ているのに気づいた。そういえば話し方も似ていた。2時過ぎに散会。タクシーを呼んで、新小岩駅まで従姉妹の律子さん夫妻を送って、兄と一緒に亀戸の実家へ行く。仏壇に線香を上げ、義姉とお茶を飲んで話をし、4時過ぎに暇する。JR総武線で新宿へ。小田急地下で惣菜とアスパラを買ってタクシーで帰宅。丁度届いた多摩美卒業生の内村一義君のDVD『火事場夫妻』を見る。見終わって、7時過ぎに、買ってきた蕪のみそ汁を作って惣菜で夕食。寝室に行き、ベッドでNHK大河ドラマ「功名が辻」を見て、その後ちょっと仮眠。仕事場に下りて、メール返事、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書き終わって、アップしようとしたら、エジプトの「10th Ismailia International Festival for Documentary & Short Films 2006」から参加の誘いがメールで来たが、制作日時の条件が合わないので、断りの文章を松山さんをお願いして書いて貰って出した。

01:00:37 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-14

イメージフォーラム付属映像研究所での講義「自作を語る」。

13日に朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「脳一心一言語」は「客観—主観—客観」ということだから、その客観において、脳と言語から物理学のような法則を発見して科学的に解明することが出来る筈だと書かれていた。BlosxomBlogに咲いて二日目の薔薇の花を入れる。9時半に、雨の中16ミリフィルム『日没の印象』と『時には眼を止めて』の2本を持って家を出て、井の頭通りでタクシーを拾ってイメージフォーラム付属映像研究所へ。10時から「自作を語る」という授業。上記2本と『極私的に遂に古稀』を見せて、「個人映画」ということを話す。12時半に終わって、富山さんに誘われて池田さんと西麻布のカツ屋へ行って昼食。1時40分ごろイメージフォーラムに戻って、富山さんお勤めのウルリヒ・ザイドル監督作品『ドッグ・デイズ』を見た。見応えのある2時間余りの映画だった。お茶を御馳走になって、続けて、5時から「ヤングパースペクチュ」のAプロとBプロを見た。Aプロの後、急いで宮益坂のオフィスデポに行き、明日親戚の法事に持っていく「御仏前」の袋を買って、戻ってコンビニでお握りを買って、IFの事務所食べた。二つのプログラムの24本中21本がアニメ作品だった。映像にしろ考え方にしろインパクトのある作品はなかった。9時前に終わって、雨の中タクシーで帰宅。林檎、あんこ菓子、煎餅、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、メールに返事、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:15:11 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-13



坪田君、小沢夫妻と会って『極私的な多摩王の感傷』の感想を聞く。

12日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、言語学と物理学の間の幅の中に「言語の脳科学」があるということが書いてあった。「言語物理学」というような学問が成立するというのだ。ストレッチ体操、シャワー。『極私的に遂に古稀』を昨日会った朝日の白石さんに送るためにDVDに焼く。それを抜き刷りと一緒に封筒に入れる。麻理と蕎麦の昼食。[庭に咲いた薔薇](#)をBlosxomBlogにい入れる。睡気に襲われてちょっと仮眠。3時半に家を出て澁谷廻りで自由が丘へ。約束の4時にちょっと遅れて、坪田君と小沢君に会い、いろいろなハンバーグを食べさせる食堂に行く。『極私的な多摩王の感傷』の感想を聞く。編集がうまいと褒められる。暫くして、ゆうさんが来る。いろいろと話す。それから、別のコーヒー店へ行ってまた話す。話の筋は映像の作品制作のこと。水槽がある坪田君の部屋に行ってみたい気になったところで、9時過ぎ、今度は彼らの家に行くと約束して別れる。東横線で澁谷に出て、地下鉄で帰宅。朝外に出した猫のママニが帰ってないと麻理がいい、家の前を探すがいないので、心配になる。林檎を食べて、夕刊を見て仕事場へ。mixiを見る。それから暫くして、麻理が缶の蓋を叩いてママニを呼ぶと帰ってくる。家の猫は缶の蓋の音で煮干しやイカが貰えるように餌付けしてある。牛乳とあんこ和菓子。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:34:11 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-12

朝日新聞の白石記者と会って現在の自分の詩についての考え方を話す。

11日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「遺伝子→脳→行動」という「堀田ドグマ」を、言語の脳科学で研究するということが書かれていた。庭の枯れてきた君子蘭を撮ったが、これはBlosxomBlogに入れ忘れた。「ドキュメンタリー映画論」の授業の準備。蕎麦で麻理と昼食。仮眠。それから2時過ぎに家を出て、地下鉄で澁谷に出て、「Top」で朝日新聞の白石記者と会い、現在の詩についての考え方をはっきりと話す。1時間半余りの話になった。田園都市線で二子玉乗り換えで上野毛下車。「さくら庵」でカレーライス。多摩美へ。コピーを頼んで、6時から「ドキュメンタリー映画論」の授業。土本さんの『路上』を見せる前に、敗戦から東京オリンピックまでの世相の変遷を話をした。そして『路上』をビデオで見せる。途中、わたしが眠くなって来たので、学生たちを見ると一人の学生が居眠りしていた。何か映画の気分と離れてしまう所があった。授業後、講師控え室で待って、萩原さんとちょっと会話する。9時過ぎに4年生の大高さんと古賀さんが来て、田谷野さん田中裕貴子さんと「ナセヤ」に行く。後から、石田さん、谷口君、片山君、竹田君、青山君、栗原君が来て乾杯して話が弾む。12時廻って散会。石田さんと新代田まで同乗して、タクシーで帰宅。林檎、きんつば、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。それから[枯れかけた君子蘭](#)をBlosxomBlogに入れる。

01:59:56 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-11

多摩美生涯教育「新しい詩の書き方を探そう」の第一回目。

10日の朝刊にパソコン雑誌の廃刊休刊が相次いでいるという記事が載っていた。そういえばパソコン雑誌を余り買わなくなった。昨日行った紀伊国屋の洋書売り場のパソコンコーナーも変わっていた。ネット関係の本が多かった。今朝、トイレで昨日読んだところを読み返す。『言語の脳科学』には、「言語の法則」が書かれていた。「【第一法則】形態素、句、文の階層性はすべての言語に普遍的に存在する。【第二法則】文を構成する句の順序や、句の中での語順には、一定の文法規則が存在する。この規則は、それぞれの言語が持つパラメーターによって決められる。【第三法則】人間の脳は、有限個の言語データを入力としてその言語が持つパ

ラメーターを決するための、言語獲得装置を備えている。」というものだった。庭に咲いた[昼咲き月見草](#)を撮影してBlosxomBlogにい入れる。メールの返事。mixiを見る。日録ノート。明日の講義で見せる「路上」が製作された1964年辺りの社会情勢を調べる。麻理と蕎麦で昼食。ちょっと仮眠。2時過ぎに銀行に行って現金を降ろしてくる。帰りにパルケでトマトと牛乳を買ってくる。もうちょっと1964年と「水俣病」の歴史をメモする。5時半に家を出て、駅までの途中まで行って、映像演劇学科の先生たちに贈るDVDを忘れたのに気がついて、家に戻って取ってくる。地下鉄で二子玉乗り換えで上野毛下車。「さくら庵」で親子丼。多摩美へ。DVDの入った封筒を先生たちの郵便受けの引き出しに入れる。それから、3階の生涯学習の事務室に行って今日の講義のメモのコピーを頼む。7時から「新しい詩の書き方を探そう」の講義を13人ほどの人たち対して始める。8時半まで話す。映像演劇学科の非常勤講師控え室で、丁度来ていた卒業生の高橋君と平竹君と話す。それから、河原さんと戸嶋くんと一緒に、5人で上野毛駅前の「やるき茶屋」に行く。遅くなって、今年から助手になった同期の山本君が来て12時半頃まで話す。わたしはタクシーで帰宅。帰宅して林檎、薩摩芋、一口羊羹、牛乳。夕刊。相撲全取り組みを見て、仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

02:44:44 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-10

『映画は生きものの記録である 土本典昭の仕事』を見る。

9日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、言葉の定義と法則が書いてあった。ひとまとまりの音韻から語が成り立ち、数語から句が成り立ち、句から纏まった意味を持つ文が成り立つというのが定義で、法則の方はよく憶えてない。明日の朝また読み直し。庭の[植物の葉に水玉](#)が出来ていたので撮影する。仕事場に下りて、それをBlosxomBlogに入れる。日録ノート。蕎麦を茹でてきつね蕎麦を作って昼食。1時半前に家を出て小田急で新宿へ。「ニュートップ」で伏屋博雄さんに会う。伏屋さんが製作した藤原敏文監督作品『映画は生きものの記録である 土本典昭の仕事』の話を聞き、チラシなどの使う惹句を考えることを引き受けて、そのDVDを受け取る。3時過ぎに伏屋さんと別れて、紀伊国屋に行き、アピチャンポンについての本をリストから探してフランスで出ているのを見つけて、一応注文する。それから、小田急の地下に行ってハンバーグなど惣菜とトマトと林檎とパプリカなどを買ってタクシーで帰宅。あんこ菓子とお茶で夕刊を読み、仕事場に下りて、『映画は生きものの記録である 土本典昭の仕事』のDVDを見る。土本さんが水俣公害のドキュメンタリーを撮影していた頃とは、すっかり変わってしまった水俣市の港付近で、土地の人が水俣公害のことを口にしながらないので、土本さんが「寂しい」と一言いうのが胸に迫った。8時前にみそ汁を作って買ってきたハンバーグで夕食。テレビでサッカーを見ていたら麻理が帰ってきた。寝室に行って寝ころんでサッカーとプロ野球を交互に見ながらとうとうとする。居間に行って林檎を食べて、仕事場に下りて、「アメリカのミシガン州で日本文学を教えているジェフリー・アングルス助教授」という人から詩の翻訳についてメールが来たので返事する。明日の生涯教育の講座の「詩について」のメモを取る。鈴木一民さんから電話があった。「るしおる」に詩を書くことを約束する。居間に行って薩摩芋、あんこ菓子、煎餅、牛乳。また、仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:30:45 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-09

「Mead映画祭」と「Mal del Plata映画祭」のエントリーを松山さんに頼む。

8日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、チョムスキーの生成文法に対する批判への答えが書いてあった。言語というものを理想化して普遍文法を主張す

ることに対して、個別的な意味の現象のあり方から反論しているというのだ。ニュートンが空気抵抗を捨象して万有引力を発見したように、言語現象を理想化したところからしか科学的な発見はないという。ストレッチ体操、シャワー。崩れた芍薬の花を撮って、BlosxomBlogに入れようとしたら、haizara.netのサーバーがダウンしていた。英語スーパーの『極私的に遂に古稀』をDVDに2枚焼く。その英文資料を「IFF2005」や「山形ドキュメンタリー映画祭」のカタログから集める。エントリーフォームに書き込んでみる。途中、麻理と蕎麦で昼食。3時半頃ちょっと仮眠。4時廻って家を出て、地下鉄で澁谷へ。駅前Topで松山由維子さんに会い、エントリーフォームの記入を確かめる。経歴など由維子さんが作ってきてくれる。DVD、写真など渡して、由維子さんに郵便で送って貰うことにする。それから、「松川」に行つて鰻重を御馳走した。由維子さんの育つた四国のことや映画のことをいろいろ話した。話しているうちに、由維子さんはイメージフォーラム付属映像研究所で能瀬大助君と同期だったのが判つた。それから「羽當」に行つて、さらにいろいろと話した。10時頃地下鉄で帰宅。林檎を食べてから、仕事場に行つて、復旧したHaizara.netのBlosxomBlogに[崩れた芍薬の花](#)を入れる。居間に行つて一口羊羹と牛乳。また仕事場に戻つて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:02:09 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-08

「IFF2006」も今日で終わり、打ち上げパーティに行く。

7日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、「語順の文法」のことが書いてあった。言語によっていろいろと違いがあるが語順の決まらない言語はないということだ。ストレッチ体操をして風呂に入り、頭を洗う。[庭の小菊に似た花](#)を撮つて仕事場を下りて、日録ノート、mixiを見たりメールの返事を書いたりする。麻理と昨日の残りの魚で昼食。仕事場を下りてBlosxomBlogに花を入れる。ちょっと仮眠。4時前に家を出て小田急で新宿へ。パークタワーホールまでKDDIビルの脇を歩いて歩く。地下の喫茶店でコーヒー。玉野君大山君瀬戸口さんと話す。5時から「IFF2006」のBプロ日本2を見る。作者紹介の途中で席を立てて地下のトンカツ屋に行つてヒレカツ定食を食べる。食べ終わつて会場に戻つてNプロ「カメラによるダンス・スタディーズ1」を見る。8時50分頃終わつて、会場の出口からエレベータまで三浦淳子さんと話しながら歩き、わたしは西参道の方に行き、タクシーを拾つて青山のイメージフォーラムの打ち上げパーティに行く。ほとんど人がまだ来てないので、事務所に行つて預かつたチケットの代金を精算する。それから、富山さんとちょっと会話。そこに来たかわなかさんに『つくられつつある映画』の感想を話す。それから「寺山修司」の部屋に行つてパーティに参加する。『Tide』竹内君、『あなにやし』の瀬戸口さん、『ティティ・光のムナモト』の万城目さん、『Day Night Tower』のひらた君、『レベル1』の中島さんなどの作品について、ビールを飲みながらそれぞれに感想を述べて、タクシーで帰宅。林檎を食べて、寝室に行つてHDDに録画した「功名が辻」を麻理と見る。居間に行つて、大福を食べ、牛乳を飲む。それから仕事場を下りて、mixiを見てから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:45:41 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-07

「IFF2006」の二つのプログラムを見る。

6日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、文法と言うことが書いてあって、文法には記述されていないことが沢山あるということで、「音韻の文法」ということが書いてあった。「いっぴき、にひき、さんびき、よんひき、ごひき、ろっぴき、ななひき、はちひき、きゅうひき、じゅっぴき」という数詞では、「ぴき」「びき」「ひき」となるところが決まっている。というのが「音韻の文法」なのだ

ということ。庭の植物に水を掛ける。[赤い芍薬](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。11時前に家を出て、小田急で新宿へ、歩いてパークタワーホールへ。ちょっと早く着いて、地下の「OfficeDepo」で欲しい封筒などが売っているのを確かめる。本屋でMacに使える「Winny2」というのがあるのを雑誌で見る。エレベータで3階のホールへ。プログラムD「日本4」を見る。万城目さんの「ティティ・光のムナモト」に出会う。終わって、テープを売って欲しいと申し出る。野々歩と地下の蕎麦屋に行っておろし蕎麦を食べる。由梨さんやネムちゃんのことをちょっと聞く。それから会場に戻って、プログラムE「日本5」を見る。終わって、壁に貼ってあったアンケートを見ると、わたしの『極私的な多摩王の感傷』について、悪評と好評の極端に違うものがあつた。いずれにしる頭に残つたということだ。地下の「OfficeDepo」で封筒など買って、甲州街道を新宿駅に向かって歩いてみると、先ほどのプログラムで上映され、寺山修司賞を受賞した『べっぴん・たまがわ』の作者の内村茂太さんが話しかけてきて、感想を聞くので、いいと思ったところを話した。ヨドバシでメモリースティックとDVD-Rのディスクを買って、小田急の地下で煮魚と焼き魚を買って、タクシーで帰宅。昨日麻理が包装してくれDVDを映像演劇学科の先生たちに宛てた手紙と一緒に封筒に入れる。仕事場を下りて、退職した大平さんと三竹さんの住所をラベルに印刷して、二人には郵便で送ることにする。それから、7時過ぎたので、カブのみそ汁を作って、煮魚と焼き魚で夕食。食後、また仕事場の戻って、もう二枚、DVDを焼いて、一枚をサウンドを担当してくれた見木君に送るためにラベルを付けて封筒に入れる。あと、メールを見たり、mixiを見たりする。そして、林檎、草餅、薩摩芋、牛乳を口にしてから仕事場に戻り、「灰皿町blog日記」を書く。

00:16:34 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-06

今日も、『極私的な多摩王の感傷』のDVDを焼きラベルを貼る。

5日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、生物の多様性と、言語の多様性のことが書いてあつた。共に、その多様性に対して人間は分類をすることで始める。言語の場合、分類し比較する対象として単語を取り上げるところから始まる。チョムスキーは単語ではなく文の構造に着目した。言語によって文の構造は異なるが、その規則を持っているというところは共通しているということに着目した。それがチョムスキー革命といわれるところだという。ストレッチ体操、シャワー。DVDへの録画をその間にもする。[薦田さんに貰った芍薬](#)を窓辺の日差しの中に出したら、パアッと花が大きく開いた。それを撮ってBlosxomBlogに入れる。そして、南瓜も煮る。南瓜の煮付けと蕎麦で麻理と昼食。午後もDVDを焼く。そして、ラベルを貼る。坪田君と小沢君に、作品を引用させて貰ったので、また用事があつたらしく、上映を見に来なかつたので、DVDを郵便で送った。夕方、映像演劇学科の人たちへの贈り物として、麻理がラベルを貼ったDVDをケースごと模様の入った綺麗な包装紙で一つ一つ包んでくれる。包み終わったら、7時過ぎになつた。二人で自転車代々木上原駅近くの洋食の店「風来坊」に行つて、わたしは牛肉の細切れステーキとかにコロケの取り合わせとライスで夕食。パルケによって牛乳とパンを買って帰る。仕事場でちょっと捜し物。それから、もう一本、クレジットタイトルの年数が間違つたテープが残つていたので、そこにFinal Cut Proから書き出す。この作品は、さよならの挨拶みたいなところがあるから、何度も書き出す度に見ていると、さよならを何度も言っているような気分になつてくる。明日もそこに行けるような感じともうそこは存在しないという感じが同時にある。居間に行つて林檎、薩摩芋、一口羊羹、牛乳。また仕事場に戻つて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:42:24 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-05



『極私的な多摩王の感傷』のDVDを焼きラベルを貼る。

4日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、言語学の大雑把な歴史と、比較言語学で話題になる「言語の起源」というものは扱わないと書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。『極私的な多摩王の感傷』の「IFF2006」での上映が終わって、また一つ過ぎ去ったという印象。仕事場に下りて、DVDを焼き始める。3月の退職イベントで映像演劇学科の皆さんにお世話になったお礼と記念とを兼ねて、『極私的な多摩王の感傷』のDVDを送ろうと思いついたということ。昨日貰った花束の画像をBlosxomBlogに入れる。DVDを焼いている間、DVDに貼るラベルの印刷を始める。途中、麻理と野菜蕎麦で昼食。IFFで野々歩の姿を見かけなかったので電話して話す。忙しいとのこと。夕方までに10枚程焼いて、ラベルを貼る。麻理も日本語学習の本を書く仕事に掛かりっきりなので、夕食は外食にする。一緒に自転車で、パルケで買い物した後、代々木上原駅の下の中華の店「海南邨」へ行って、定食と水餃子など二、三品食べて満腹になった。帰って仮眠。10時前に仕事場に下りて、DVDの表面にダイレクトに印刷してみる。それから、Final Cut Proを起動して、先日、タイトルが違っていたので返して貰ったminiDVテープに、もう一度『極私的な多摩王の感傷』を書き出す。見ていて、日一日と上野毛キャンパスから遠ざかっていく感じがかった。居間に行って、林檎、どら焼き、煎餅、牛乳。また仕事場に来て、mixiなど見て、メールしてから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:08:20 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-04

「IFF2006」での『極私的な多摩王の感傷』の2回目の上映

3日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、言葉や数字など一時的に記憶する「ワークメモリー」と、文章が組み立てられない障書の「失文法」のことが書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。昨日飯田歩さんがくれたひまわりが入った花束をBlosxomBlogにい入れる。それから、『極私的な多摩王の感傷』のDVDに貼るラベルを試作してみる。麻理と蕎麦で昼食。試作の途中までで、1時半回って出掛けて、小田急で新宿へ。パークタワーホールへ歩く。2時半から、Cプロに知り合いの人たちが来る。先ず、兄が見に来てくれた。それから、詩人の渡辺さん、長尾さんが来てくれた。また毎年朝顔市の朝顔を送ってくれる薦田さんが芍薬の花束を持ってきてくれた。音楽をやってくれた見木久ヲ君が来た。わたしの作品の上映時間に近づくと、大野友紀子さんが脚を怪我している旦那さんと一緒に娘のスニサちゃんを乳母車で連れ来た。歌川さん、北川さん、大道寺さん、野上さん、何人かの卒業生が来た。終わって、歌川さん、佐藤君、小林さん、園田さん、住吉さんと地下の食堂でコーヒーなど飲んで1時間余り話をし、その後、6時廻って歌川さんが帰った後、残った3人で蕎麦屋で夕食。わたしはカツ丼とせいろのセットを食べた。7時半からのFプロ、かわなかのぶひろさんの1作品『つくられつつある映画』を見た。終わって、かわなかさんたちと「さくら水産」へ行ってビールなどで話す。わたしはもっぱら隣の玉野君と彼の映画と鈴木余位くんの関わりについて話をした。11時廻って散会。小田急で、玉野君、石田さん、松山さん、萩原さんなどと一緒。帰宅して、林檎、薩摩芋、バナナ半切れ、牛乳。仕事場に下りて、メールの返事を書いて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:32:54 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-03

「IFF2006」で『極私的な多摩王の感傷』が上映される。

2日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、統語モジュールから文法の情報が、意味モジュールから意味の情報が出されて、意味が成立したり、組み直されたりするということがあった。君子蘭がほぼ全部開花したので、それを撮って、日録

をノートしてから、BlosxomBlogに入れる。11時前に家を出て小田急で新宿へ。雨が降っていたので南口から地下道を通って、ホテルワシントンから地上に出て、パークタワーホールに行く。エレベータで高橋清さんに会い、エレベータを下りたところで毛利さんに会う。それから、先日会った北澤君が中学時代の友人の金平君を連れて来てくれた。話していると、桜井君も来た。須永さんも来てくれた。川口さん北爪さんも来た。多摩美の学生たちも何人か顔見知り came。12時からCプロ日本3で『極私的なる多摩王の感傷』は上映された。無事、上映が終わって、奥山さん、竹内さん、伊藤さんと壇上に上がって作者挨拶。それから、飯田歩さんからひまわりの花の入った花束を貰った。そして、海老塚さんと卒業生の松岡さん福村さんと地下の蕎麦屋に行って、わたしはおろし蕎麦を食べた。海老塚さんといろいろ話して、疲れているようだったがまあ元気に見えたので安心した。蕎麦屋を出た時、既に次のプログラムは始まっていたので、シャトル・バスに乗って西口に行き、伊勢丹裏の古い喫茶店に行ったがもうなくなっていたので、「但馬屋珈琲館」でコーヒーを飲み、ヨドバシに行ってminiDV用とDVD用のラベルを買って、パークタワーホールまで歩く。雨は上がっていた。5時からGプロ日本7「月日の掟」で木村威夫監督作品を見る。その後、地下の食堂でハンバーグライスを食べ、喫茶店でコーヒー。コーヒーを飲みながら、西嶋さんから感想を聞く。7時半からLプロ「ビデオ・ディクショナリー」を見た。終わって、新宿駅まで歩いて、小田急で帰宅。林檎、薩摩芋、牛乳。それから風呂に入った。仕事場に下りて、メールしたりしてから、須永さんの感想をmixiで読んで、気に入って貰えて嬉しかった。「灰皿町blog日記」を書く。

00:42:15 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-02

「IFF2006」の2日目の4プロを見る。

5月1日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、統語論・意味論・音韻論をそれぞれ言語モジュールとして考えるということが書いてあった。それが、言語野の何処に当たっているか解らないが、それだから研究するということがあった。仕事場に下りて、[スズランの花のアップ](#)をBlosxomBlogに入れて、直ぐに出掛ける支度をして、10時前に家を出る。小田急で新宿へ。ヨドバシカメラでIntelMacを見て、Final Cut Proのユニヴァーサル版が出ているの確かめる。パークタワーホールへ。地下の「オフィスデポ」でノートとDVD-Rを買ってホールへ。12時から「IFF2006」のMプログラムを見て、地下のうどん屋で三浦さんときつねうどんを食べて、ホールに戻り、Aプロ「日本1」を見る。その後、松山さん、石田さん、中島さんとコーヒーを飲む。松山さんに映画祭にコピーを送る相談。それからKプロを見る。韓国の実験映画集。その後、奥山さんと地下のトンカツ屋でひれかつ定食を食べる。ホールに戻って、Pプロ「追悼：ナムジュン・パイク」を見る。パイクが扱ったテレビ番組3本とリハビリするパイクの姿を撮った短い作品1本。街頭でのジョン・ケージの沈黙のピアノ演奏の場面があった。終わって、新宿駅まで金井さんと奥山さんと並んで歩いた。小田急で帰宅。林檎、薩摩芋、大福の半分、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、『極私的なる多摩王の感傷』をDVDに一枚焼く。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

00:53:38 - shirouyasu - No comments

## 2006-05-01

「イメージフォーラムフェスティバル2006」のオープンに行く。

30日の朝、トイレで読んだ『言語の脳科学』には、言語モジュール説のことがやや詳しく書かれていたが、読んで、15時間経って忘れてしまった。ストレッチ体操、シャワー。[スズランの花](#)を撮って、日録をノートしてから、BlosxomBlogに入れる。パルケに行ってパン、トマト、猫の餌など買って来る。蕎麦で麻理と昼食。

暫く、テレビで小澤征爾の中国の音楽学校での交響曲の練習風景を見てから、4時頃家を出て小田急で新宿に行き、パークタワーホールへ歩く。「イメージフォーラムフェスティバル2006」の受付で、フリーパス券の写真を撮られてから、澤さんに訂正した『極私的な多摩王の感傷』のテープを渡す。後で交換したテープを返して貰う。5時からのプログラムH「イギリス・アニメーション作品集」を見る。10作品中「ラビット」が面白かった。地下に行って蕎麦屋で親子丼を食べ、コーヒーショップで中島さん、村山さん、西嶋さんと言葉を交わす。中島さんとMacの話をしてので、Macを買いたい気持ちが動く。7時半からプログラムO「カメラによるダンススタジオ2」を見るために会場に行き、金井さんと三浦淳子さんと会い、並んで座って見る。ピナ。バウシュの稽古を撮った作品が面白かった。終わって、「さくら水産」で金井さんと三浦さんと、三浦さんの作品を巡って熱心な話をする。11時過ぎ散会。小田急で帰宅。林檎、大福、シュークリームの残り、牛乳。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:21:21 - shirouyasu - No comments